

令和3年度(上半期) 指標モニタリング

【評価基準】

指標ごとに、下記の区分により4段階で評価する。

評価	区分	評価の考え方
◎	計画どおり概ね順調である。	計画の達成に向けた、具体的成果がある。又は目標を達成した。
○	ほぼ順調である。	計画に対して具体的に取組んでおり、一定の成果が認められる。
△	やや遅れている。	計画に対する取組はあるものの、まだ成果に現れていない。取組が不十分。
×	かなり遅れている。	計画に対して取組が行われているとは言えない。消極的。

指標モニタリング【広島病院】

モニタリング指標		重点指標	選定理由	R3目標	取組内容 (9月末まで)	上期結果 (基準進捗)	自己評価	今後の取組	
医療機能の強化	医療提供体制の強化	救急車・ヘリ受入台数	○	■救急医療に関しての取組状況が最も端的に表れる基本的な指標であるため。	6,000台	■クレークを日勤帯に配置 (R03.7月～) ■極力断らない方針の徹底	3,155件 (2,976件)	◎	■現行の取組を継続するとともに、クレークを24h配置にする。(R03.10月～)
		脳心臓血管センター 新規入院患者数		■脳心臓血管センターの診療実績、患者の受入状況を示す指標であるため。	2,990人	■広報誌もみじへコラム掲載 ■病診連携推進(医師訪問・懇談会開催)	1,416人 (1,508人)	△	■広島圏域における脳卒中への対応として、原則としては輪番病院で対応することとなっているが、収容要請があった場合には、積極的に受け入れるよう院長から指示をした。
		NICU・GCU患者数		■成育医療の中では周産期医療が中心であり、新生児の入院患者数が総合周産期母子医療センターとしての運営状況が最も端的に表れる指標であるため。	10,200人	■母体搬送受入れなど	4,595人 (5,100人)	△	■当院の強みである、母体搬送の受入れについては、概ね100%の受入れとなっており、この取組について県民に対するアピールを強化する。 ■目標値に対する基準進捗には未達であるが、県内の周産期センターのうち受入れている新生児数は県内最多であり、総合周産期母子医療センターとしての役割は果たしていると考えられる。 また、目標値を設定した平成29年度と比較して県内出生数が約10%減少しており、令和4年度以降は、このことを踏まえた目標値を設定する。
		がんゲノム検査件数	○	■がん医療について個別化治療を実施していることが示せること、また臨床遺伝専門医がおり、当院の特色を示す指標であるため。	120件	■各専門医から患者への働きかけ ■院内委員会の開催 (Germline部会など)	67件 (60件)	◎	■現在の取組を継続
	医療の安全と質の向上	入院期間Ⅱ超え割合	○	■疾病単位での在院日数の状況から、入院医療についての安全性、効率性を一定程度表す指標であるため。	25.0%※	■在院日数適正化PTの開催	21.0%	◎	■現在の取組を継続 ※ DPC医療機関群のうち、大学病院本院群の割合が25%程度であったため、これを目標として設定した。
経営基盤の強化	増収対策	新規入院患者数		■新規入院患者数は、病院のアクティビティを総合的に示す指標であると考えられるため。	17,000人	■紹介患者獲得へ向け、医師訪問などを実施	7,747人 (8,681人)	△	■新型コロナの終息後を見据えて、紹介患者獲得へさらに病診連携推進策を強化する。
		入院単価		■入院における診療密度や病院の総合力を端的に表すものと考えられるため。	83,029円	■在院日数適正化、入院基本料に関する各種加算の算定強化など	90,011円 (83,029円)	◎	■現在の取組を継続

指標モニタリング【安芸津病院】

モニタリング指標		重点指標	選定理由	R3目標	取組内容 (9月末まで)	上期結果 (基準進捗)	自己評価	今後の取組
医療機能の強化 医療提供体制の強化	救急搬送受入件数	○	■地域から当院の二次救急機能が特に求められており、政策医療に関わる重要な指標であるため。	370件	■不応需の理由等の整理 ■当直日誌の不適切な事案等の院長確認 ⇒必要に応じて個別に指導	141件 (185件)	○	■圏内の救急搬送が減少していることが進捗遅れの主要因である。 原則として受入を断らないことをカンファレンス等で周知徹底し、目標達成を目指す。
	専門外来受診患者数 (糖尿病, 人工関節, 骨粗鬆症, フットケア)	○	■専門外来への院内紹介等の取組を強化し、患者集客を図る重要な指標であるため。	770人	■緩和ケア科を緩和ケア外科に改称 ■専門外来として「炎症性腸疾患外来」「胆・膵疾患外来」を外来案内に掲載 ■乳腺専門外来(毎週金曜日午後・派遣医師)を新設し外来案内に掲載	468人 (390人)	○	■現在の取組を継続
	健(検)診件数	○	■健(検)診件数はR2後半は持ち直した指標で、地域からの健診受入れは、今後の患者集客を図る重要な指標であるため。	2,790件	■広報誌に継続して情報掲載、関係機関に配布 ⇒自治会への配付による住民周知	1,144件 (1,046件)	○	■現在の取組を継続
	訪問看護実施数 (1枠:30分)	○	■在宅医療は当院の柱であり、地域からも強く期待されており、引き続き強化していく必要があるため。	2,100件	■入退院患者・外来患者のうち実施可能な患者への未実施の理由の分析 ■週末カンファレンス等での患者状況の共有	1,054件 (1,050件)	○	■現在の取組を継続
	地域包括ケア病床における在宅復帰率	○	■訪問看護と合わせて、地域の在宅医療という政策医療に関わる重要な指標であるため。	85.0%	■入院患者のうち、在宅復帰の可能性のある患者の把握及び退院に向けた支援の実施 ■支援を行ったが、在宅復帰とならなかった患者について、その原因を分析	75.6% (85.0%)	○	■5月、8月に新型コロナ患者の受入れのために、地域包括ケア病床の稼働を停止し、一般病床への患者転棟を行ったことにより基準進捗には達していないが、該当の転棟を除けば88%となる。 10月以降も現在の取組を確実に実行し、目標達成を目指す。
経営基盤の強化 増収対策	地域包括ケア病床稼働率(29床)	○	■地域の医療ニーズへの貢献を表すとともに、経営に資する指標のため。	98.0%	■病棟・外来部門、医師や看護師などスタッフ間での円滑な情報交換を行い、効率的なベントコントロールの実施	39.5% (98.0%)	○	■4月は97.9%であったが、5月以降は地域包括ケア病床を含むフロア全体を新型コロナ専用病棟としたことにより、地域包括ケア病床は稼働していない。 10月15日以降は県の新型コロナの入院病床体制がフェーズ2になることから、受入を積極的に行っていく予定である。

【参考】月次目標値

【広島病院】

重点指標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末
救急車・ヘリ受入れ台数	460	480	456	507	544	529	499	513	515	520	500	477	6000台
	1396			1580			1527			1497			
脳心臓血管センター 新規入院患者数	254	257	261	248	232	256	246	243	240	278	234	241	2,990人
	772			736			729			753			
NICU・GCU患者数	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	10,200人
	2,550			2,550			2,550			2,550			
がんゲノム検査件数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120件
	30			30			30			30			
入院期間Ⅱ超え割合	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0%
	25.0			25.0			25.0			25.0			
新規入院患者数	1,441	1,373	1,388	1,528	1,458	1,493	1,401	1,383	1,343	1,450	1,334	1,408	17,000人
	4,202			4,479			4,127			4,192			
入院単価	83,029	83,029	83,029	83,029	83,029	83,029	83,029	83,029	83,029	83,029	83,029	83,029	83,029円
	83,029			83,029			83,029			83,029			

【参考】月次目標値

【安芸津病院】

重点指標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末
救急搬送受入件数	30	31	31	31	31	31	31	31	31	31	30	31	370件
	92			93			93			92			
専門外来受診患者数	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	780人
	195			195			195			195			
健（検）診件数	6	32	135	306	269	298	352	300	395	514	153	30	2,790件
	173			873			1047			697			
訪問看護実施数	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	2100件
	525			525			525			525			
地域包括ケア病床 における在宅復帰率	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0%
	85.0			85.0			85.0			85.0			
地域包括ケア病床 稼働率（29床）	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0%
	98.0			98.0			98.0			98.0			